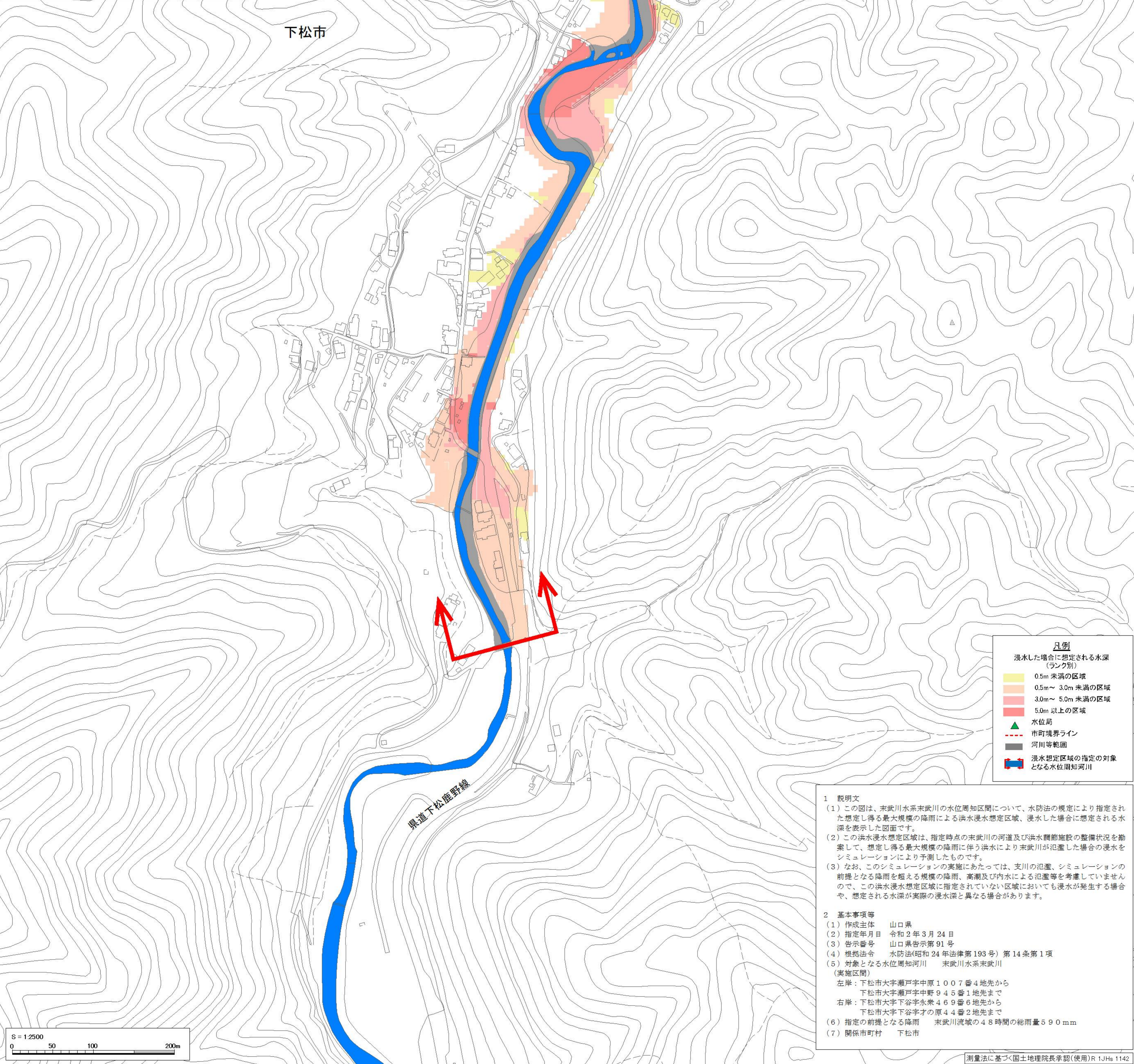


末武川水系末武川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)(2/2)



凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

0.5m未満の区域
0.5m～3.0m未満の区域
3.0m～5.0m未満の区域
5.0m以上の区域
水位局
市町境界ライン
河川等範囲
浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

- 1 説明文
- この図は、末武川水系末武川水位周知区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - この洪水浸水想定区域は、指定時点の末武川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により末武川が氾濫した場合の浸水をシミュレーションにより予測したものです。
 - なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等
- 作成主体 山口県
 - 指定年月日 令和2年3月24日
 - 告示番号 山口県告示第91号
 - 根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
 - 対象となる水位周知河川 末武川水系末武川(実施区間)
左岸：下松市大字瀬戸字中原1007番4地先から
下松市大字瀬戸字中野945番1地先まで
右岸：下松市大字下谷字永楽469番6地先から
下松市大字下谷字オの原44番2地先まで
 - 指定の前提となる降雨 末武川流域の48時間の総雨量590mm
 - 関係市町村 下松市

